

弁のボルトに緩み

高浜4号機汚染水漏れの原因

関西電力高浜原発4号機（福井県高浜町）で放射性物質を含む水が漏れたトラブルで、関電は22日、「弁のボルト1本に緩みがあったのが原因」と発表しました。同社は部品の取り換えや点検などを行った上で、再稼働に向けた作業を再開させ、準備ができ次第、26日以降に再稼働させるとしています。

関電によると、水漏れ箇所は、原子炉を冷やす1次系統につながる配管の弁の一つ。弁の4本あるボルトのうち1本の締め付けが緩く、通水した際の圧力で水漏れが起きたとい

「分解点検の際の締め付けが弱かったとみられる」と説明しました。

作業員倒れ搬送 福島第1

東京電力・福島第1原発の入退域管理棟の防護装備脱衣所付近で22日午後、関連会社の男性作業員（50歳代）が倒れているのが発見されました。意識はなかったとい

に従事していたとい

ます。

東電が同日、記者会見で発表しました。

身体に放射性物質の汚染はないとい

ます。男性はタンクエリアでタンクの設置作業